

平成24年度 成年後見部会 活動報告

24年度は、後見部会運営システム整備に取り組みました。施設から財産管理業務の全面的移管を受け、部会内部の体制を根本から見直し、ルールに基づいた的確、公正な後見活動の実効性と、透明性を確保すべく、「後見部会活動内規」の作成をしました。又今後の後見活動の拡大、多様化を見据え、事務局との後見業務分掌を更に進め、迅速で適切な活動への体制を整えました。

一方施設入所の被後見人様4名に対し「地域移行」計画が施設から示されました。永年生活した施設を出てケアホームに移り住む事が、ご本人の利益になる事か、意思の確認をはじめ、財産との関係等部会内の議論・施設との話し合い・ホーム見学等検討を重ね、候補者のうち3名の地域移行に同意しました。その後は4月1日の入居にむけ、また今後の生活のあり方についての話し合い、丁寧な見守り等を随時継続して心掛けております。

1. 被後見人等の状況

今年度1名増、8名を受任しています。(後見：5名 保佐：3名)

氏名	性別	年齢	類型	受任年月	住まい	主なサービス
Aさん	男性	70代	後見	2006年5月	施設入所	生活介護
Bさん	男性	70代	保佐	2006年10月	施設入所	生活介護 日中活動支援
Cさん	男性	50代	保佐	2006年8月	2013.4 施設から ケアホーム	共同生活介護 日中活動支援
Dさん	女性	50代	後見	2006年7月	2013.4 施設から ケアホーム	共同生活介護 日中活動支援
Eさん	女性	40代	後見	2008年2月	2013.4 施設から ケアホーム	共同生活介護 日中活動支援
Fさん	女性	30代	後見	2006年10月	グループホーム	共同生活介護 生活訓練
Gさん	女性	30代	後見	2009年2月	グループホーム	共同生活介護 就労支援
Hさん	女性	20代	保佐	2012年6月	施設入所	生活介護

2. 担当者の状況

部会員 10名(実働8名)、事務局3名

被後見人等1名に対し 正、副2名で担当

3. 後見部会活動内容

(1) 身上監護： 56回 延べ116人

月1回のご本人・施設職員等関係者面談を通してのご本人の状況把握、施設入所・地域移行等の契約、個別支援計画への参加等相談支援、認定調査立会、施設行事参加、安心ノート作成資料収集、

(2) 財産管理： 15回 延べ30人

収支計画・収支管理、財産目録作成、預貯金管理、銀行・社会保険事務所・役所等各種手続き、小遣い管理、破産手続(法テラス話し合い)、不動産処分交渉、相続財産取戻、

- (3) 施設からケアホームへの移行手続き： 7回 延べ23人
施設との話合、被後見人等意思確認、ケアホーム見学と意見交換、個別支援計画への参加
- (4) 家裁報告： 5回
代理権追加付与申立、家裁定期報告、報酬付与申立
- (5) 定例会等会議： 22回 延べ106人 毎月第3月曜日 18時～20時開催
後見進捗状況報告による被後見人等の課題検討、情報共有
後見部会内規等システム討議、研修会報告
- (6) 研修会の主催、参加： 24回 延べ72人
主催公開講座「相続でのトラブル～最近の事例から」
小澤靖志先生（顧問弁護士） 6/17
主催公開講座「知的障がいを持つ人とのコミュニケーション」
佐藤 哲先生（当会会員） 11/10
参加：かながわ後見推進センター法人後見現任研修、県保健福祉課
成年後見地域研修会、やまゆり研修会、厚木精華園高齢者支援セミナー、東大市民後見人第5期養成講座ほか
- (7) 法人後見NPO連絡会： 2回 延べ4人
県内8NPOによる問題解決、情報交換、資質向上を目指す取組み
年2回（持回り運営）
- (8) ボランティア活動： 7回 延べ13人
外出支援（余暇活動充実）、料理教室（食の楽しみと自立の為に）、
地域移行支援
- (9) 事務作業： 47回 延べ67人
上記活動のまとめ・記録、報告書作成